

特集

祝 バンクーバーオリンピック出場 ノルディックスキー複合競技

加藤大平選手

世界で羽ばたけ めざせ金メダル!



12月30日に役場を訪れた加藤選手

◆オリンピック出場おめでとう!

12月25日(金)、加藤大平選手のバンクーバーオリンピックノルディック複合競技への出場の一報が入ると、さっそく町民の皆さんに防災無線でお知らせし、町内に大きな喜びが広がりました。

加藤選手は、和寒町字西和で酪農を営む加藤邦雄さん、順子さんの次男として幼少の頃から、和寒町のスキー少年団で複合競技を続けてきました。中学校卒業後は、下川商業高校に入学し、全道・全国大会で活躍し、この頃から世界大会で活躍され、日本のトップ選手になりました。

また、昨年2月チェコのリベンツで行われたノルディックスキー世界選手権の複合団体競技では、見事金メダルを獲得し、その選抜メンバーとして大活躍を見せられました。

これらの活躍が評価され、昨年4月に和寒町栄誉賞を受賞。その受賞

祝賀会のなかでも、加藤選手は「バンクーバーオリンピックに出場し、何がなんでも金メダルを取りたい」と抱負を語っており、大きな期待が寄せられていました。



加藤選手と和寒町後援会の皆さん(名寄市)

本町では、加藤選手の後援会も結成され、名寄市で開催された全日本コンバインド大会に応援に駆けつけたほか、2月下旬に開催される現地カナダのバンクーバーへの応援ツアーも企画しています。

◆役場を孝敬訪問!

12月30日(水)には、加藤選手が役場を孝敬訪問し「日本代表、和寒代表として世界で戦いたい。メダルを意識するより自分のできることを



役場で花束を受け取る加藤選手

精一杯やりたい」と抱負を語りました。伊藤町長は「オリンピック出場は明るい話題であり、万全の体制でメダルを取ってきてほしい。和寒からも応援しています」と激励の言葉を述べました。

◆東山スキー場で練習・壮行会も

12月30日から3日まで本町で正月を過ごした加藤選手は、東山スキー場において、さっそく調整を行いました。また、後輩部員である中学校スキー部員らと一緒にコースを周り、アドバイスを送る場面も見られました。

練習後には、スキー場ロッジ内で



役場に掲げられた懸垂幕



少年団の松村さんから花束を受け取る加藤選手

加藤選手は、1月6日から世界大会出場のため、ヨーロッパを転戦し、2月にカナダのバンクーバーで開催されるオリンピックに出場します。

加藤選手は「中学時代は強い選手ではなかったが、頑張って練習しオリンピック出場という夢がかなった。みんなも夢に向かって頑張ってほしい」と少年団員に語っていました。

スキー協会会長で後援会会長でもある塚崎会長は「少年団出身では初めてのオリンピック出場であり、バンクーバーで元氣よく走れるよう、応援したい」と激励の言葉を述べました。



名寄市で開催された全日本コンバインド大会でのジャンプ



東山スキー場で練習を行う加藤選手



少年団と一緒にコースを周る加藤選手

◆◇加藤選手のブログ◆◇

～no jump no life加藤大平コンバインド日記～
加藤選手本人が綴っている日記です。
応援メッセージも送れます。

http://blog.goo.ne.jp/iccanfly_2005

◆◇加藤大平選手後援会情報！◆◇

～会員募集中！！～

加藤大平オリンピック後援会では、金メダルをめざす加藤選手を、町を挙げて声援を送るため多くの会員を募集しています。

■詳しくは

総合体育館内後援会事務局 (TEL32-4470) まで

◆◇和寒町では◆◇

加藤選手の活躍の様子、オリンピックノルディック複合競技に関するテレビ放映など詳細については、今後も広報わっさむや防災無線等を通じて町民の皆さんにお知らせいたします。